

平成 18 年 8 月

先生各位

アレルギー検査報告書様式 変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたびアレルギー検査報告書の様式を変更させていただきますのでご案内申し上げます。今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

- 《変更予定日》 平成 18 年 8 月 21 日(月) 受付分より
- 《変更内容》 アレルギー検査報告書の様式
様式サンプルをご参照ください
- 《変更理由》 MAST26 と他のアレルギー関連検査の報告書を統一するため。

新アレルギー検査報告書 CAP 報告見本

アレルギー検査報告書

0999-99005-000 内科	1F 外来 本館	検体No. 00-999-206
サンプル病院	様	カルテ1234567890123 採取日 '06/7/18
テストカンジャ	様	S42/1/3生 男性 39才 受付日 '06/7/18
食後 120分 ビタミン123456789		報告日 '06/7/20

検査項目	測定値	単位	基準値	陰性	陽性
総 I g E	648	IU/ml	170以下*		★
アトピー鑑別試験	-----		陰性		

検査項目	測定値	マルチ判定	単位	基準値	陽性							
					陰性	疑陽性	1	2	3	4	5	6
		シングル判定			陰性							
		CAPクラス			0	1	2	3	4	5	6	
		MASTクラス			0	1/0	1		2		3	
● シングルアレルゲン												
カモガヤ	4.28		3				★	★	★			
ブタクサ	0.34以下		0	☆								
スギ	100.00以上		6		★		★	★	★	★	★	
ヒノキ	2.39		2		★		★					
ヤケヒョウヒダニ	41.00		4		★		★	★	★			
イヌ皮膚	0.55		1		★							
ハウスダスト 1	30.50		4		★		★	★	★			
ガ	0.34以下		0	☆								
● マルチアレルゲン												
m x 2 (カビ)	1.02		2		★		★					

株式会社 FALCOバイオシステムズ FALCOバイオシステムズ 総合研究所 責任者 山田 花子

★★		★★★★	★	★			★★	★★			
イネ科植物花粉	雑草花粉	樹木花粉	カビ・真菌	動物	寄生虫	昆虫	ダニ	室内塵	食餌性	職業性	その他

CAPクラス	0	1	2	3	4	5	6
UA/ml	0.34以下	0.35~0.69	0.70~3.49	3.50~17.49	17.50~49.99	50.00~99.99	100.00以上

MASTクラス	0	1/0	1	2	3
ルミカウント(100LC)	1.00以下	1.01~4.40	4.41~11.2	11.3~20.0	20.1以上

* 小児(7歳未満)の総 I g E 基準値については裏面をご参照ください。

06.08.01

新アレルギー検査報告書 MAST 26 報告見本

アレルギー検査報告書				FALCO	
0999-99005-000 内科	1F 外来 本館	検体No.	00-999-206		
サンプル病院	様	カルテ1234567890123	採取日	'06/ 7/18	
テストカンジャ	様	S42/ 1/ 3生 男性 39才	受付日	'06/ 7/18	
食後 120分 ビコワン123456789			報告日	'06/ 7/20	

検査項目	測定値	単位	基準値	陰性	陽性
総IgE	648	IU/ml	170以下*		★
アトピー鑑別試験	-----		陰性		

検査項目	測定値	マルチ判定	陰性			陽性			
			陰性	疑陽性	陽性	陽性	陽性	陽性	
		シングル判定	0	1	2	3	4	5	6
		CAPクラス	0	1	2	3	4	5	6
		MASTクラス	0	1/0	1	2	2	3	3

検査項目	測定値	単位	判定	陽性	陽性	陽性
●MAST 26						
コナヒョウヒダニ	24.00	3		★	★	★
ハウスダスト2	3.52	1/0		★		
ネコ上皮	39.70	3		★	★	★
イヌ上皮	88.70	3		★	★	★
オオアワガエリ	25.30	3		★	★	★
ハルガヤ	91.30	3		★	★	★
ブタクサ混合物1	1.11	1/0		★		
ヨモギ	0.44	0	☆			
スギ	76.50	3		★	★	★
ベニシリウム	3.74	1/0		★		
クラドスポリウム	3.04	1/0		★		
カンジタ	3.30	1/0		★		
アルテルナリア	15.80	2		★	★	
アスペルギルス	5.66	1		★		
小麦	0.66	0	☆			
大豆	1.10	1/0		★		
米	0.53	0	☆			
マグロ	0.67	0	☆			
サケ	0.72	0	☆			
エビ	1.20	1/0		★		
カニ	0.84	0	☆			
チェダーチーズ	0.65	0	☆			
ミルク	1.41	1/0		★		
牛肉	1.38	1/0		★		
鶏肉	0.95	0	☆			
卵白	5.02	1		★		

株式会社ファルコバイオシステムズ ファルコバイオシステムズ 総合研究所 責任者 山田 花子

★★	★★★	★	★				★★	★★			
イネ科 植物花粉	雑草花粉	樹木花粉	カビ・真菌	動物	寄生虫	昆虫	ダニ	室内塵	食餌性	職業性	その他

CAP クラス	0	1	2	3	4	5	6
UA/ml	0.34以下	0.35~0.69	0.70~3.49	3.50~17.49	17.50~49.99	50.00~99.99	100.00以上

MAST クラス	0	1/0	1	2	3
ルミカウント(100LC)	1.00以下	1.01~4.40	4.41~11.2	11.3~20.0	20.1以上

* 小児(7歳未満)の総IgE基準値については裏面をご参照ください。

06.08.01

新アレルギー検査報告書 裏面見本

総 I g E 年齢別参考基準値

年齢	基準値
1歳未満	2 0IU/ml 以下
1～3歳	3 0IU/ml 以下
4～6歳	1 1 0IU/ml 以下
7歳以上	1 7 0IU/ml 以下

CAP マルチアレルゲン

分類	混合アレルゲンの内容
g×5 (イネ科)	(g 1) ハルガヤ (g 2) ギョウジシバ (g 3) カモガヤ (g 4) オオアワガエリ (g 5) アシ
w×5 (雑草)	(w 1) フタクサ (w 6) ヨモギ (w 7) フランスギク (w 8) タンポポ (属) (w 1 2) アキノキリンソウ
f×5 (食物)	(f 1) 卵白 (f 2) ミルク (f 4) 小麦 (f 1 3) ビーナッツ (f 1 4) 大豆
f×6 (穀物)	(f 4) 小麦 (f 8) トウモロコシ (f 9) 米 (f 1 0) ゴマ (f 1 1) ソバ
e×2 (動物上皮)	(e 1) ネコ皮膚 (e 5) イヌ皮膚 (e 6) モルモット上皮 (e 8 7) ラット (e 8 8) マウス
m×2 (カビ)	(m 1) ペニシリウム (m 2) グラドスポリウム (m 3) アスペルギルス (m 5) カンジダ (m 6) アルテルナリア (m 8) ヘルミントスポリウム

アトピー鑑別試験

混合アレルゲンの内容 (12種類)
(d 1) ヤケヒョウヒダニ (d 2) コナヒョウヒダニ (e 1) ネコ皮膚 (e 5) イヌ皮膚 (g 2) ギョウジシバ (g 3) カモガヤ (w 1) フタクサ (w 6) ヨモギ (t 3) シラカンバ (属) (t 1 7) スギ (m 5) カンジダ (m 6) アルテルナリア

○原因アレルゲンの回避と対策

花 粉	1. 外出時はマスクを着用しましょう。 2. 帰宅したら、家の中に入る前に衣服についた花粉やほこりをはたき落としましょう。 3. 帰宅後は、うがい、洗顔をしましょう。
室内塵 ダニ・カビ	1. 掃除は、ほうきで掃くより掃除機で行いましょう。 2. ふとん、じゅうたん等はこまめに干しましょう。 3. 空調機のフィルターは、こまめに掃除しましょう。
動 物	1. 原因となる動物に近づかないようにしましょう。 2. 室内でペットは飼わないようにしましょう。 3. 原因となる動物の毛、羽毛を用いた製品の使用は避けましょう。
食 餌 性	1. バランスの良い食事を心がけましょう。 2. 原因となる食物の飲食には注意しましょう。 3. 原因となる食物が含まれる加工食品の飲食には注意しましょう。